

中小企業景況調査報告書

(第 159 回)

令和 2 年 1 ～ 3 月期 実績

令和 2 年 4 ～ 6 月期 見通し

令和 2 年 4 月

さいたま商工会議所

I. 調査要領

1. 景況調査について

本調査は、さいたま商工会議所管内の景気動向を把握するために、会員事業所を通して四半期毎の景況をアンケートの方式によって調査し、集計値をDI（注）で表示したものである。

2. 調査対象期間

2020年1月1日～2020年3月31日

3. 調査時期

2020年3月1日～2020年3月31日

4. 回収状況

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率(%)
製 造 業	26	(11.3)	16	(12.5)	61.5
建 設 業	36	(15.6)	21	(16.4)	58.3
卸 売 業	14	(6.1)	5	(3.9)	35.7
小 売 業	39	(17.0)	21	(16.4)	53.8
サ ー ビ ス 業	115	(50.0)	65	(50.8)	56.5
合 計	230	(100.0)	128	(100.0)	55.7

※（ ）内は構成比（%）

(注) DIとは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

1. 業況判断DI

(1) 全産業

2020年1-3月期の全産業の業況判断DIは▲30.5（前期差▲18.7ポイント）となり、マイナス幅が拡大した。

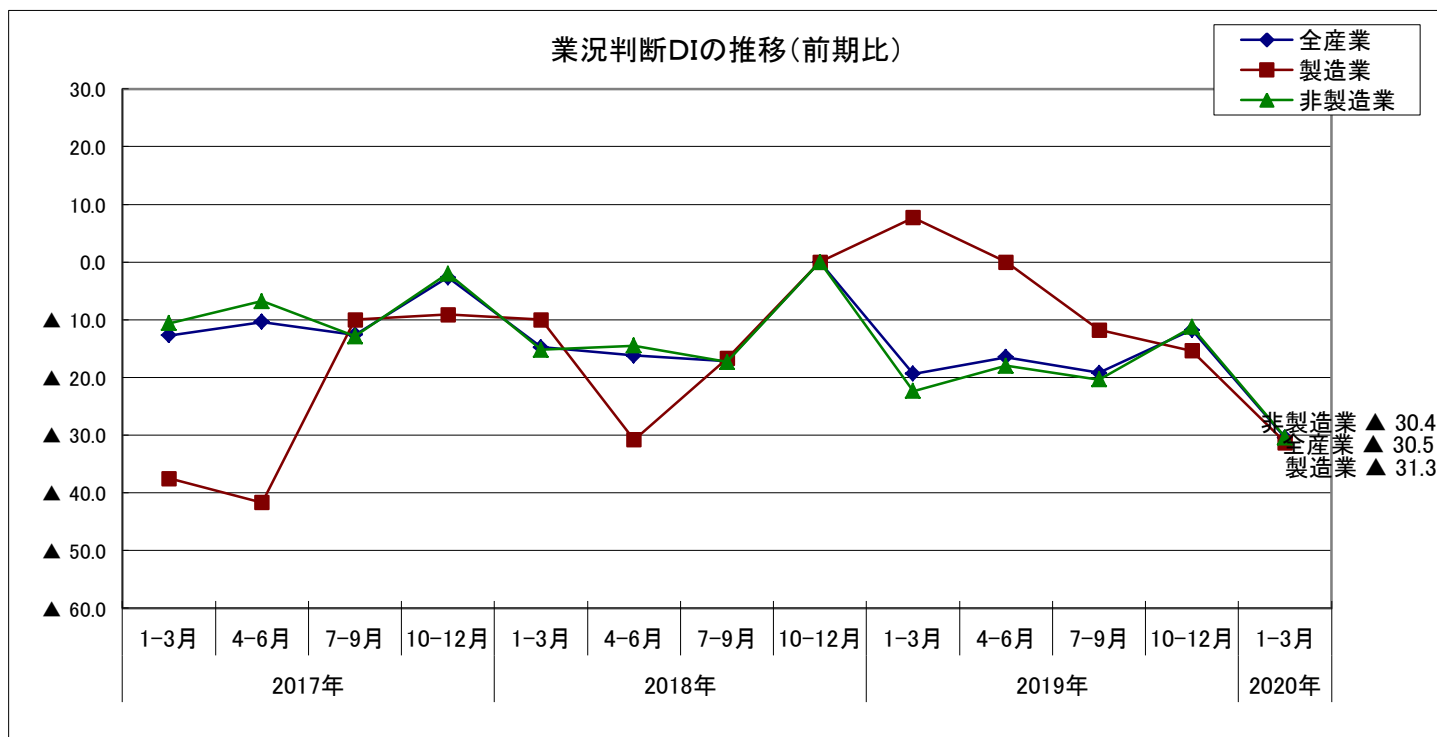
(2) 製造業

製造業の業況判断DIは▲31.3（前期差▲15.9ポイント）で、マイナス幅が拡大した。

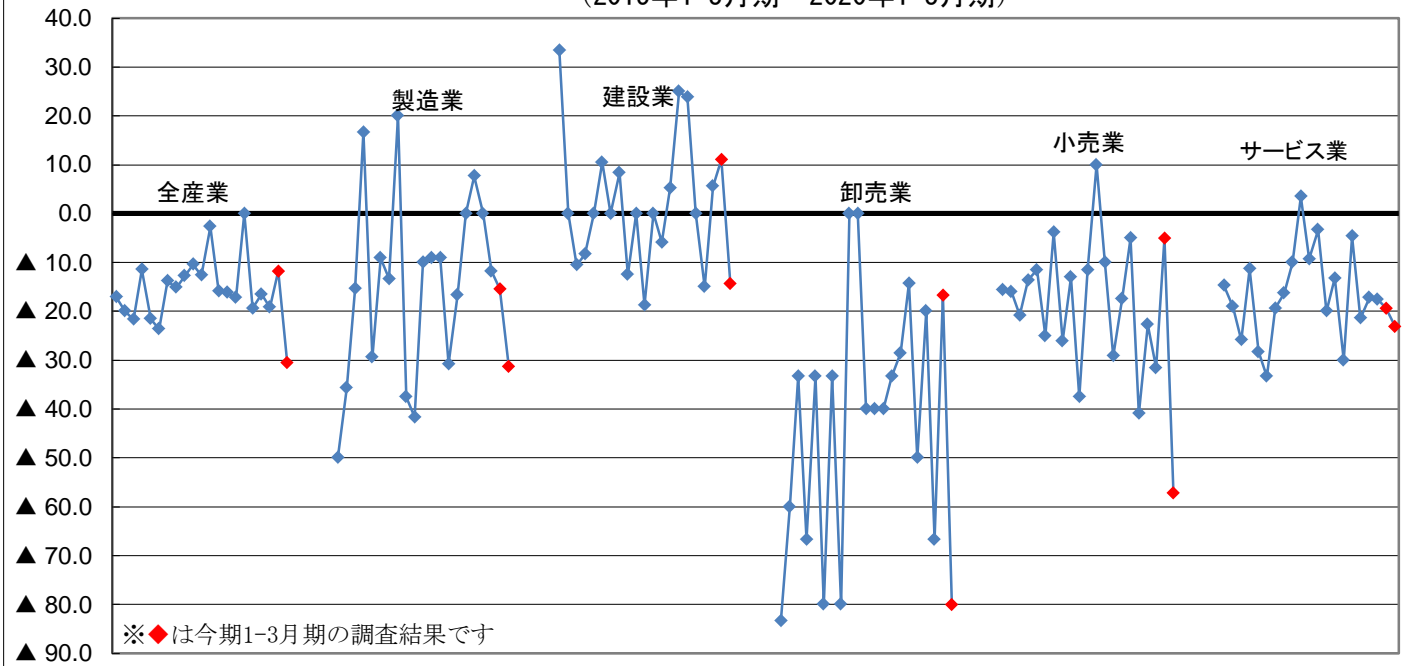
(3) 非製造業

非製造業（建設業、卸売業、小売業及びサービス業）は、▲30.4（前期差▲19.1ポイント）となり、マイナス幅が拡大した。

業種別にみると、建設業が▲14.3（前期差▲25.4ポイント）でマイナス幅へ転じた。卸売業は▲80.0（前期差▲63.3ポイント）、小売業は▲57.1（前期差▲52.1ポイント）でマイナス幅が大幅に拡大し、サービス業は▲23.1（前期差▲3.7ポイント）でマイナス幅が拡大した。



中小企業の産業別業況判断D I の推移
(2015年1-3月期～2020年1-3月期)



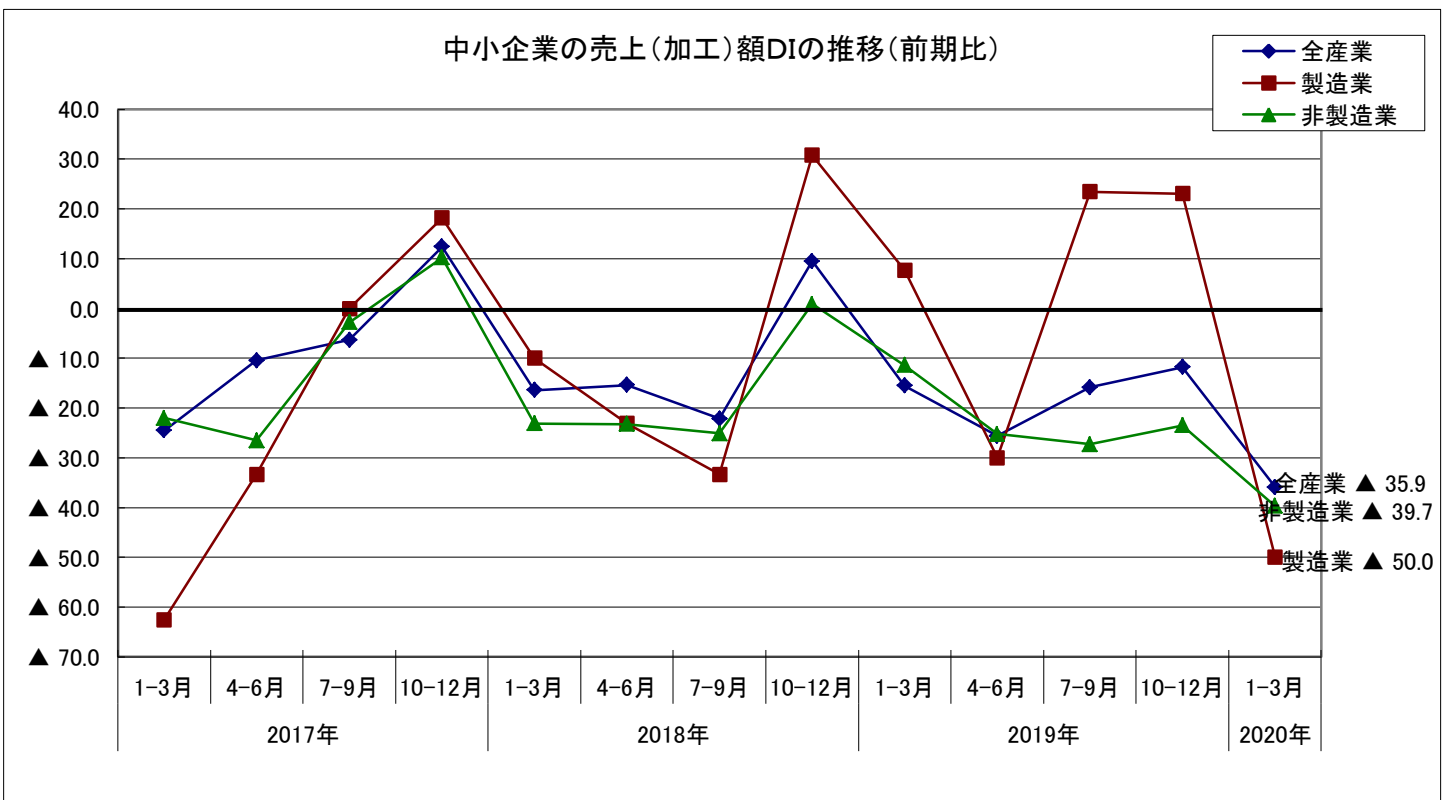
2. 売上（加工）額D I

全産業の売上（加工）額D Iは、▲35.9（前期差▲24.1ポイント）とマイナス幅が大幅に拡大した。

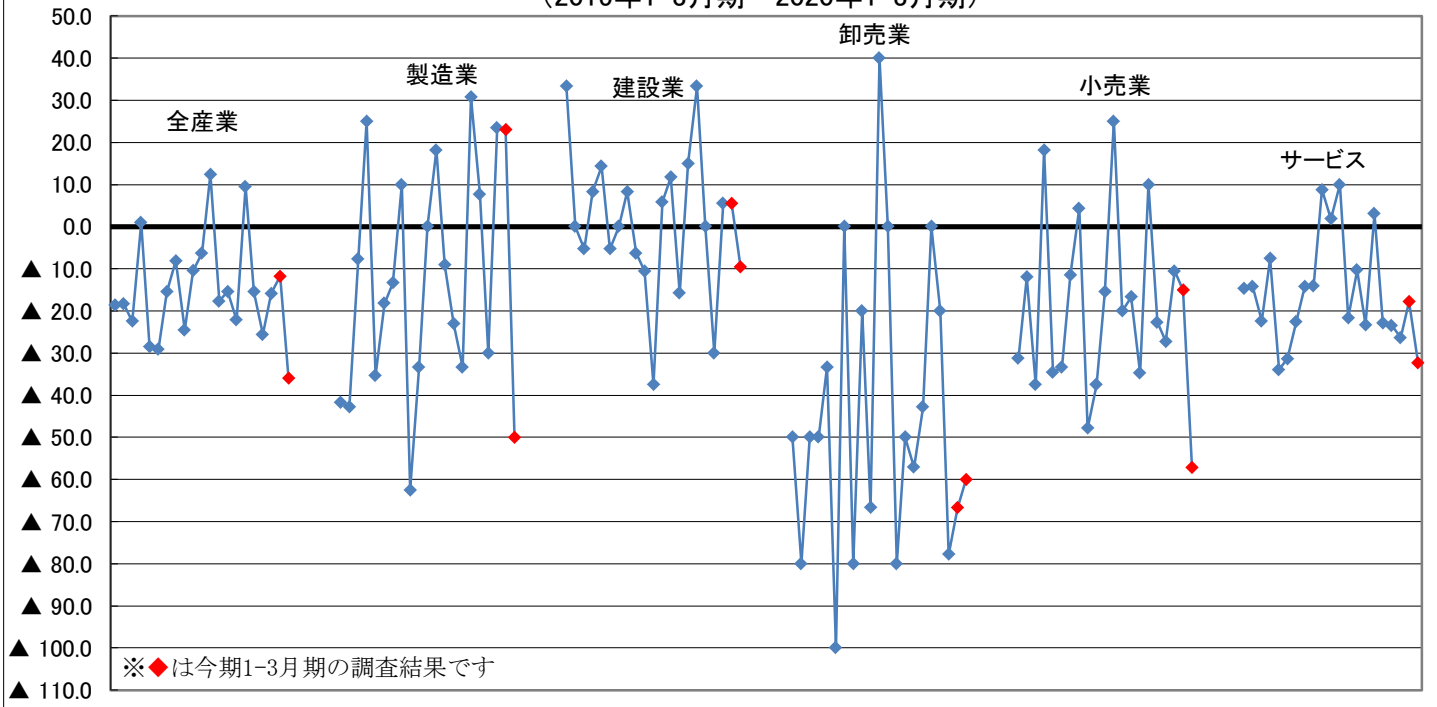
産業別にみると、製造業は▲50.0（前期差▲73.1ポイント）でマイナス幅に転じ、非製造業は▲39.7（前期差▲16.2ポイント）でマイナス幅が拡大した。

業種別にみると、建設業は▲9.5（前期差▲15.1ポイント）でマイナス幅に転じ、卸売業は▲60.0（前期差+6.7ポイント）でマイナス幅が縮小し、小売業は▲57.1（前期差▲42.1ポイント）でマイナス幅が大幅に拡大し、サービス業は▲32.3（前期差▲14.6ポイント）でマイナス幅が拡大した。

中小企業の売上（加工）額DIの推移（前期比）



中小企業の産業別売上額DIの推移
(2015年1-3月期～2020年1-3月期)

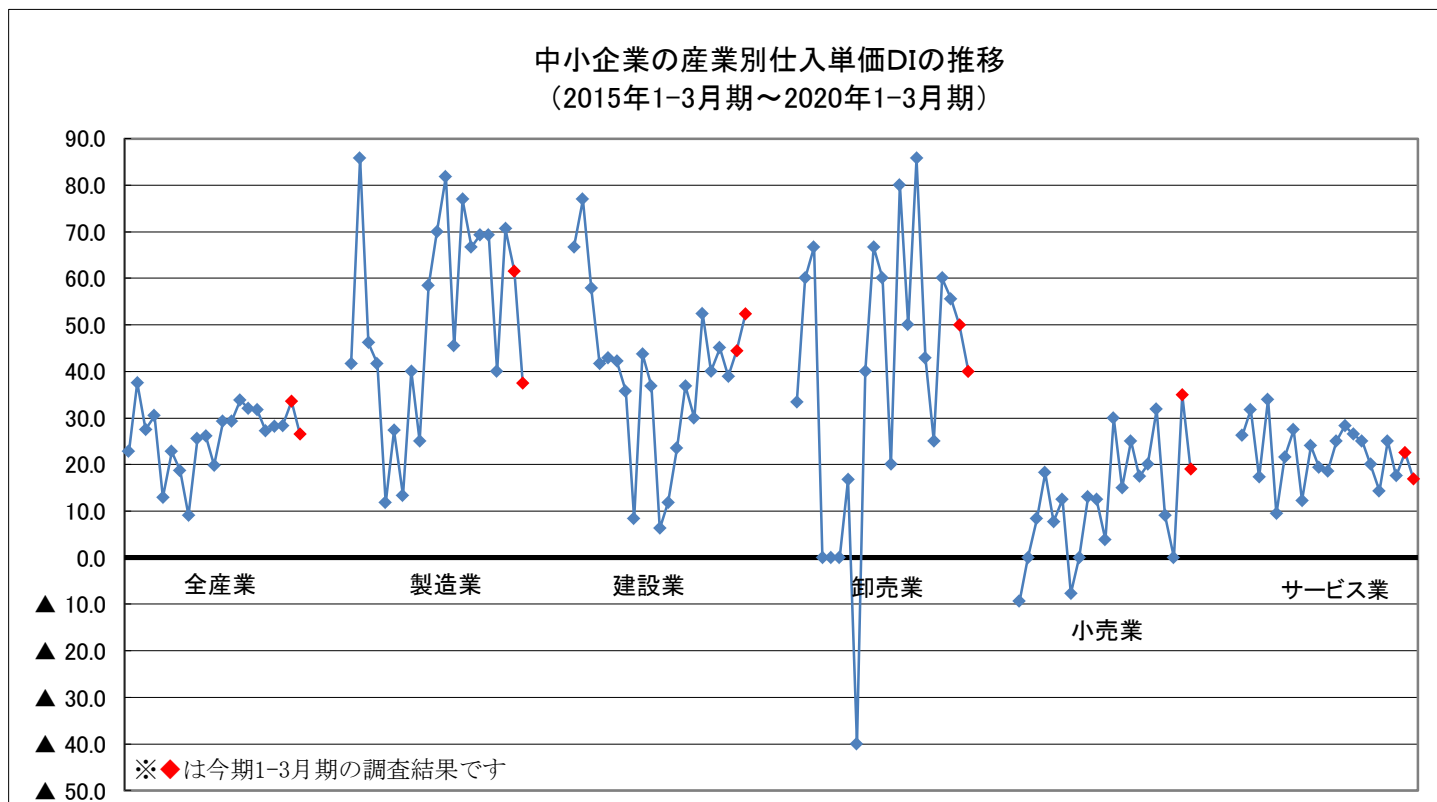
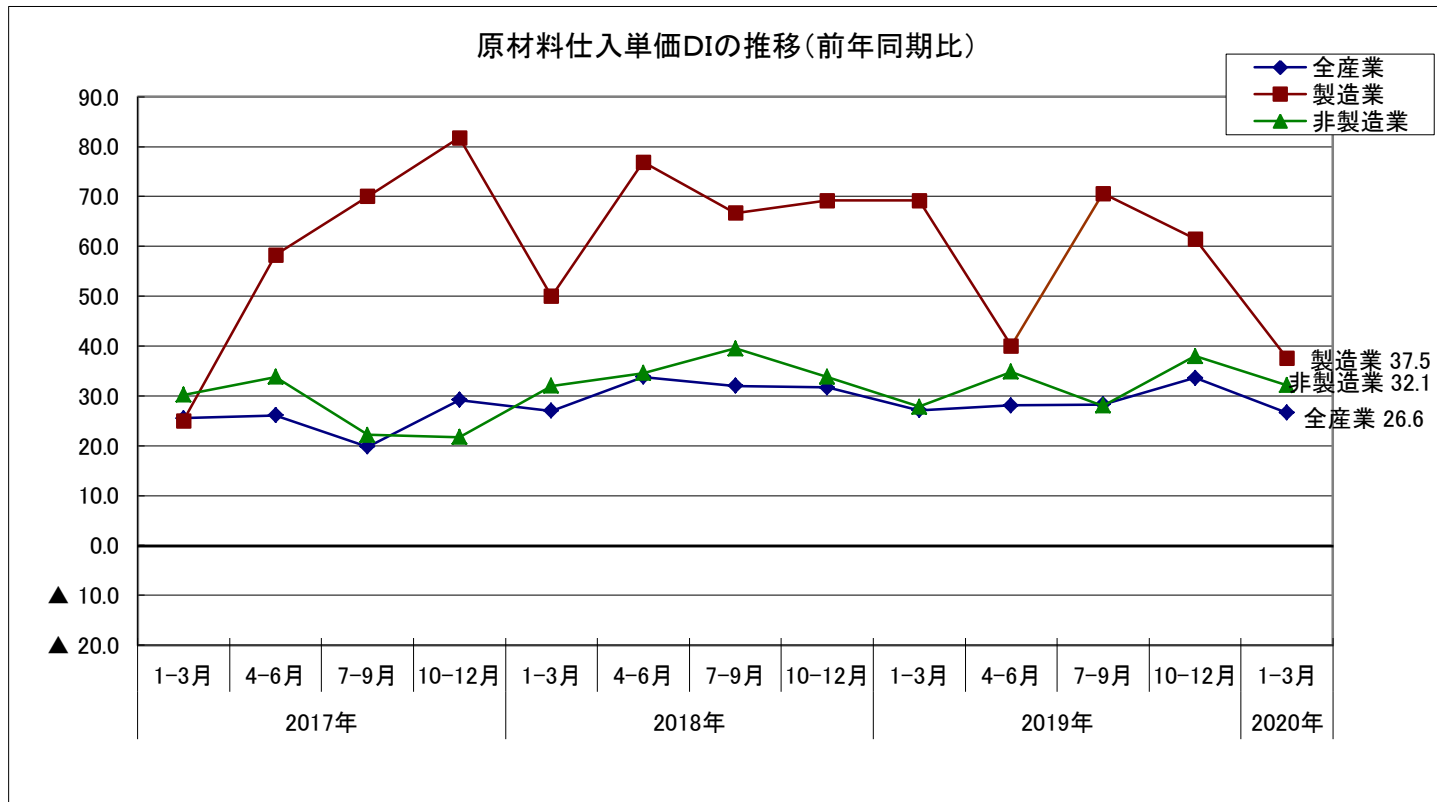


3. 原材料仕入単価DI

原材料仕入単価DIは、全産業で26.6（前期差▲7.0ポイント）でプラス幅が縮小した。

産業別にみると、製造業は37.5（前期差▲24.0ポイント）でプラス幅が大幅に縮小し、非製造業は32.1（前期差▲5.9ポイント）でプラス幅が縮小した。

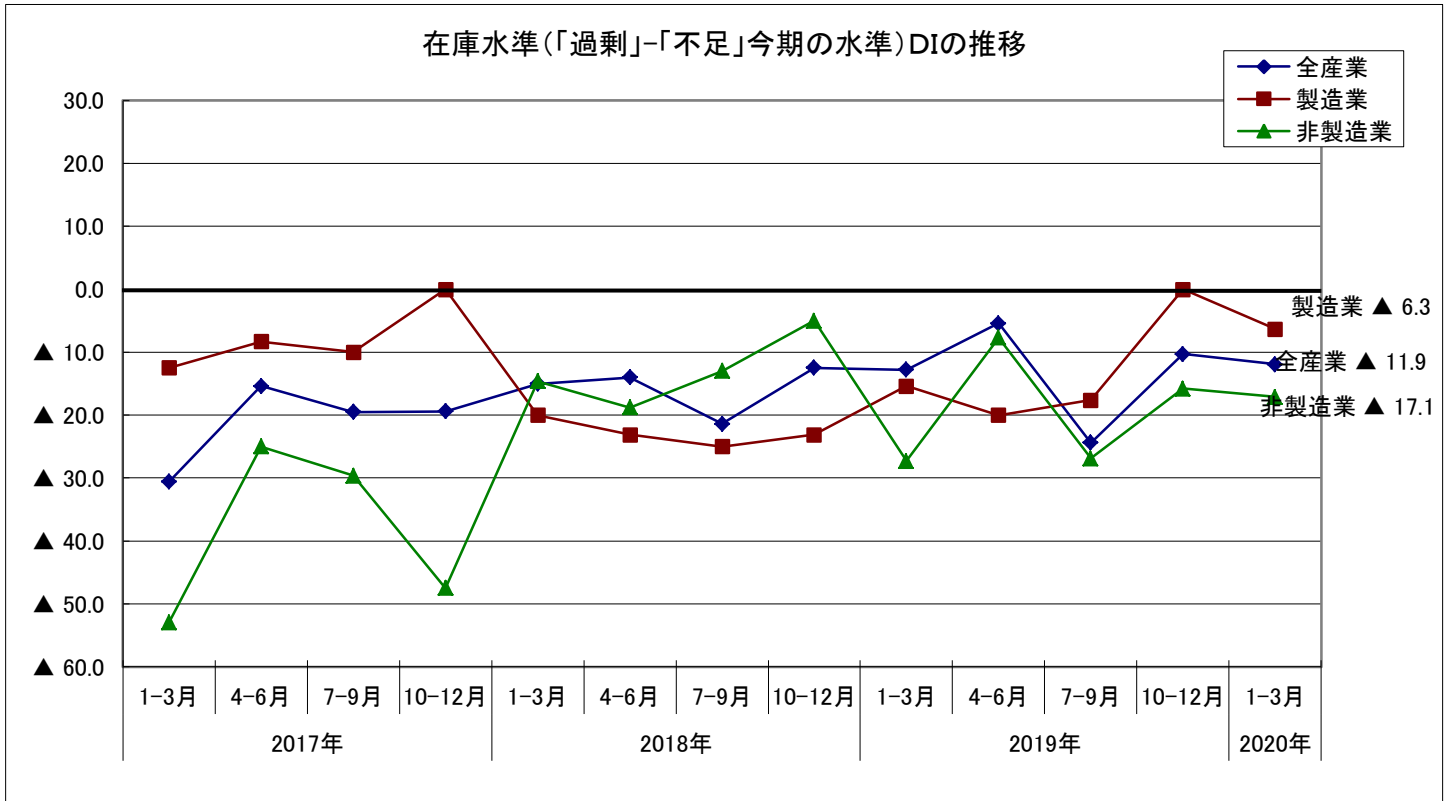
業種別にみると、建設業は52.4（前期差+8.0ポイント）でプラス幅が拡大、卸売業は40.0（前期差▲10.0ポイント）、小売業19.0（前期差▲16.0ポイント）、サービス業は16.9（前期差▲5.7ポイント）でプラス幅が縮小した。



4. 在庫水準DI

在庫水準DI（「過剰」－「不足」今期の水準）は、全産業で▲11.9（前期差▲1.6ポイント）で「不足」感がやや拡大した。産業別にみると、製造業では▲6.3（前期差▲6.3ポイント）で「不足」感に転じ、非製造業では▲17.1（前期差▲1.3ポイント）で「不足」感が拡大した。

業種別にみると、卸売業では▲20.0（前期差▲3.3ポイント）で「不足」感が拡大し、小売業では▲14.3（前期差+0.7ポイント）で「不足」感がやや縮小した。

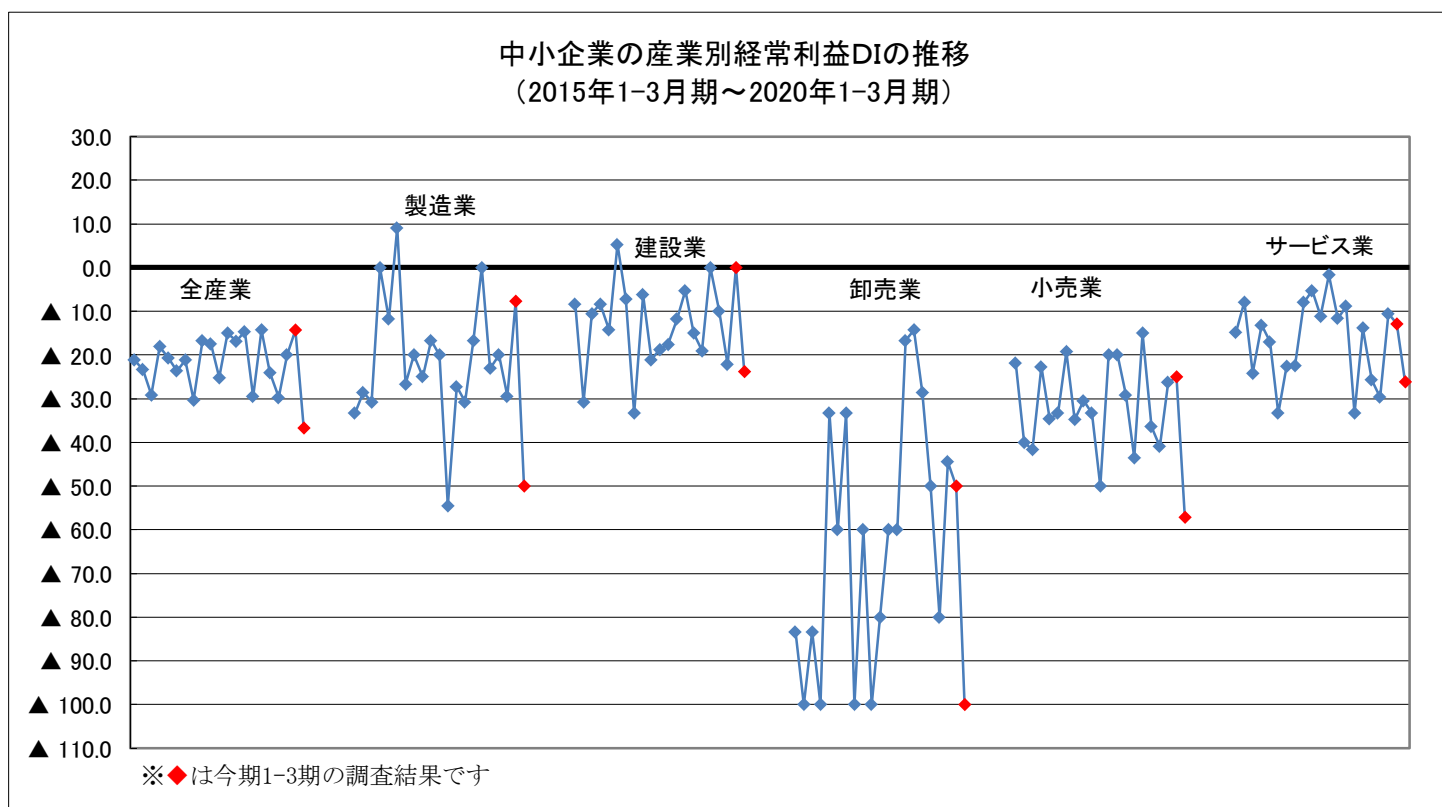
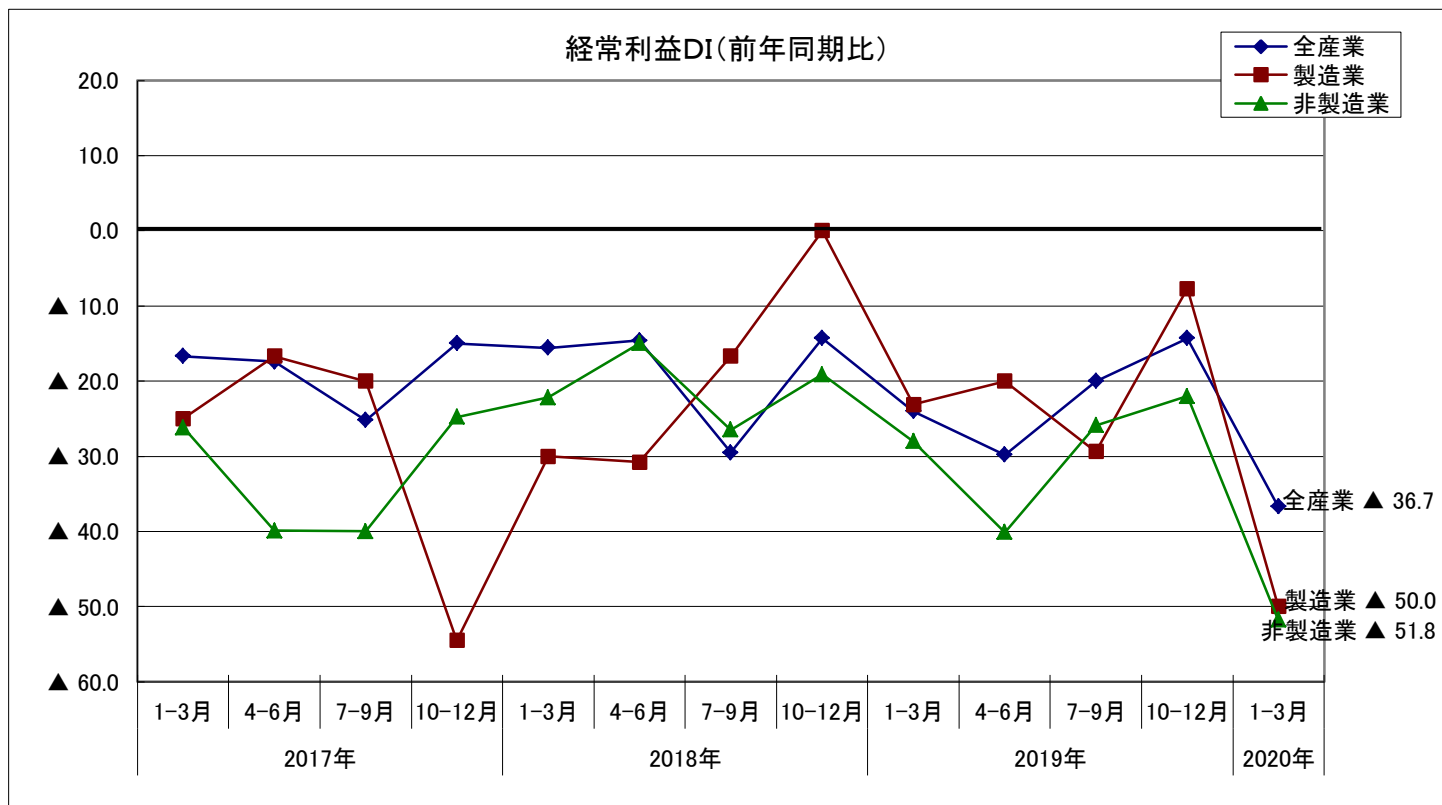


5. 経常利益DI（前年同期比）

全産業の経常利益DIは、▲36.7（前期差▲22.4ポイント）でマイナス幅は大幅に拡大した。

産業別にみると、製造業は▲50.0（前期差▲42.3ポイント）でマイナス幅が大幅に拡大し、非製造業においても▲51.8（前期差▲29.8ポイント）とマイナス幅が大幅に拡大した。

業種別にみると、建設業は▲23.8（前期差▲23.8ポイント）でマイナス幅に転じ、卸売業は▲100.0（前期差▲50.0ポイント）、小売業は▲57.1（前期差▲32.1ポイント）でマイナス幅が大幅に拡大し、サービス業は▲26.2（前期差▲13.3ポイント）でマイナス幅が拡大した。

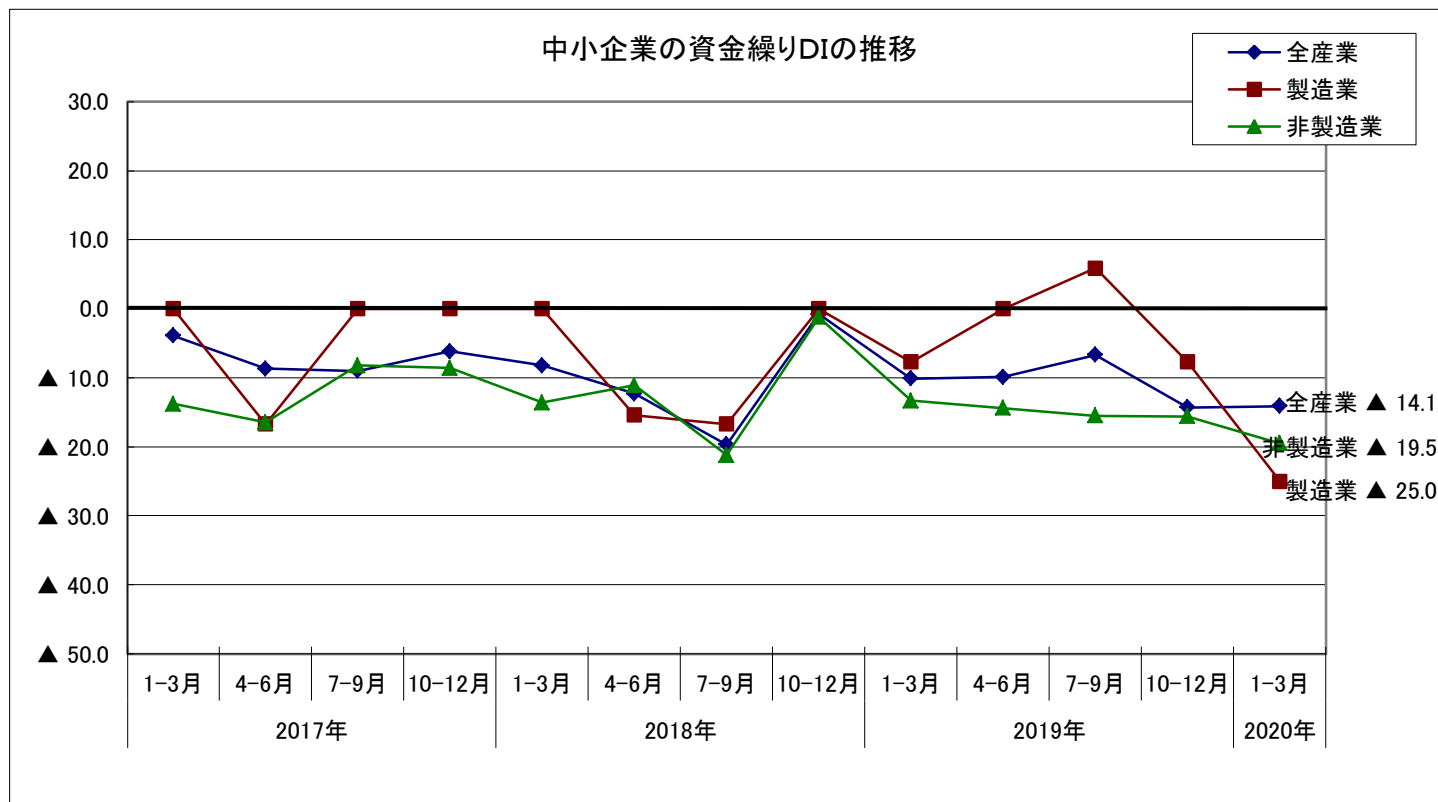


6. 資金繰りDI

全産業の資金繰りDIは、▲14.1（前期差+0.2ポイント）とマイナス幅がやや縮小した。

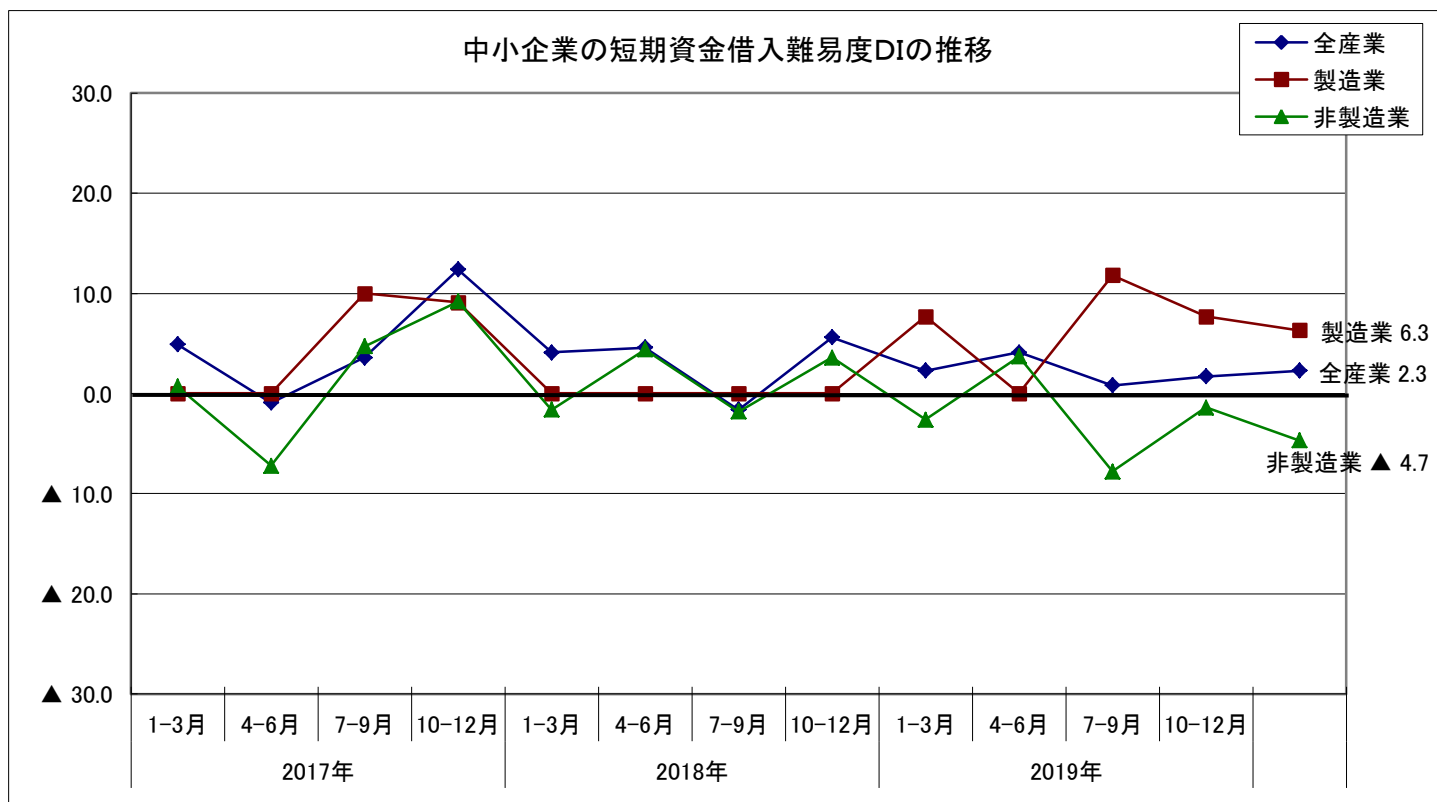
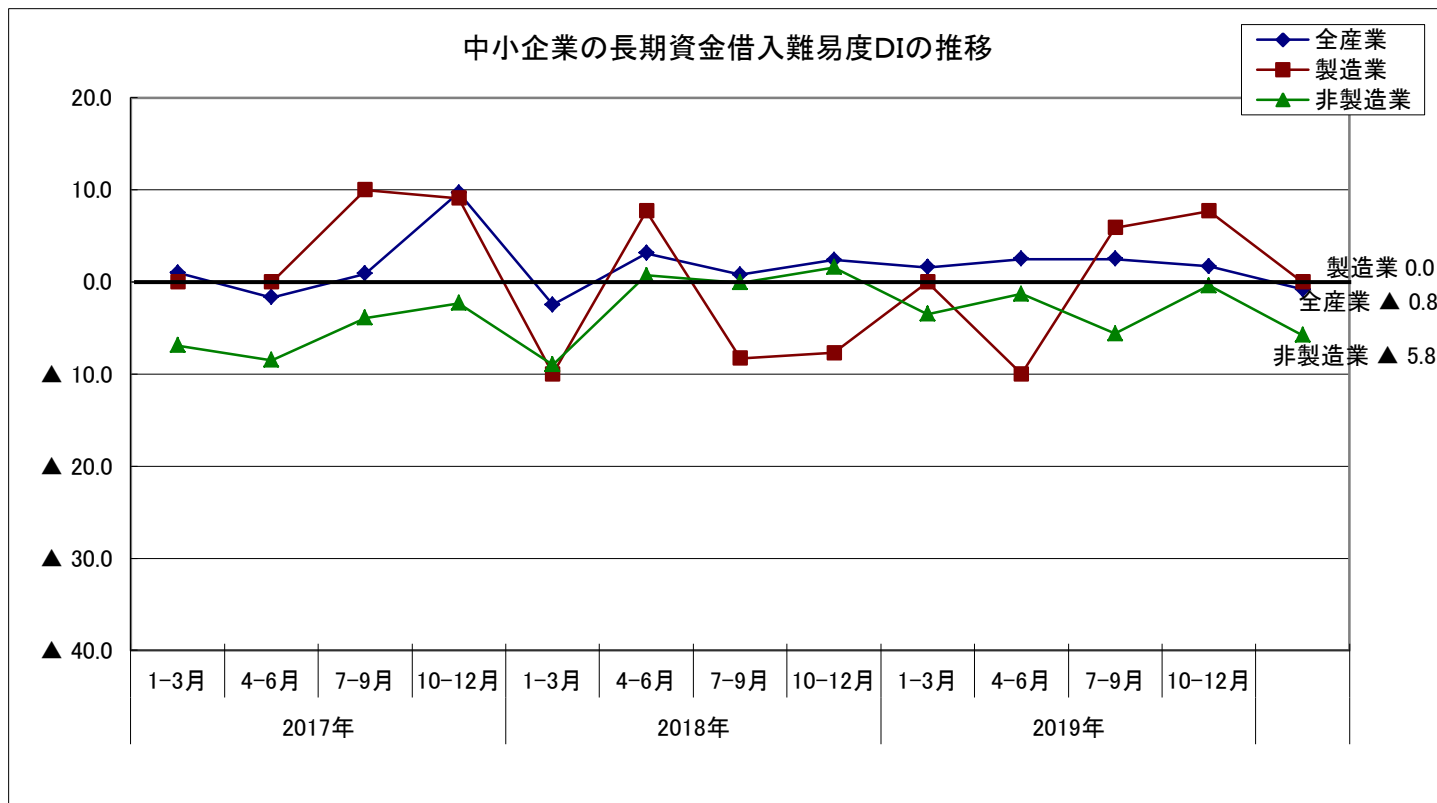
産業別にみると、製造業は▲25.0（前期差▲17.3ポイント）でマイナス幅が拡大し、非製造業も▲19.5（前期差▲3.9ポイント）でマイナス幅が拡大した。

業種別にみると、建設業は±0.0（前期差+11.1ポイント）で改善し、卸売業は▲40.0（前期差▲23.3ポイント）でマイナス幅が大幅に拡大し、小売業は▲28.6（前期差▲8.6ポイント）でマイナス幅が拡大し、サービス業は▲9.2（前期差+5.3ポイント）でマイナス幅が縮小した。



7. 借入難易度DI

全産業の長期資金借入難易度DIは、▲0.8（前期差▲2.5ポイント）で「困難」へ転じた。また、短期資金借入難易度DIは、2.3（前期差+0.6ポイント）で「容易」幅がやや拡大した。産業別にみると、製造業においては、長期資金は「容易」幅が縮小し、短期資金は「容易」幅がやや縮小した。非製造業においては、長期資金は「困難」幅が拡大し、短期資金も「困難」幅が拡大した。



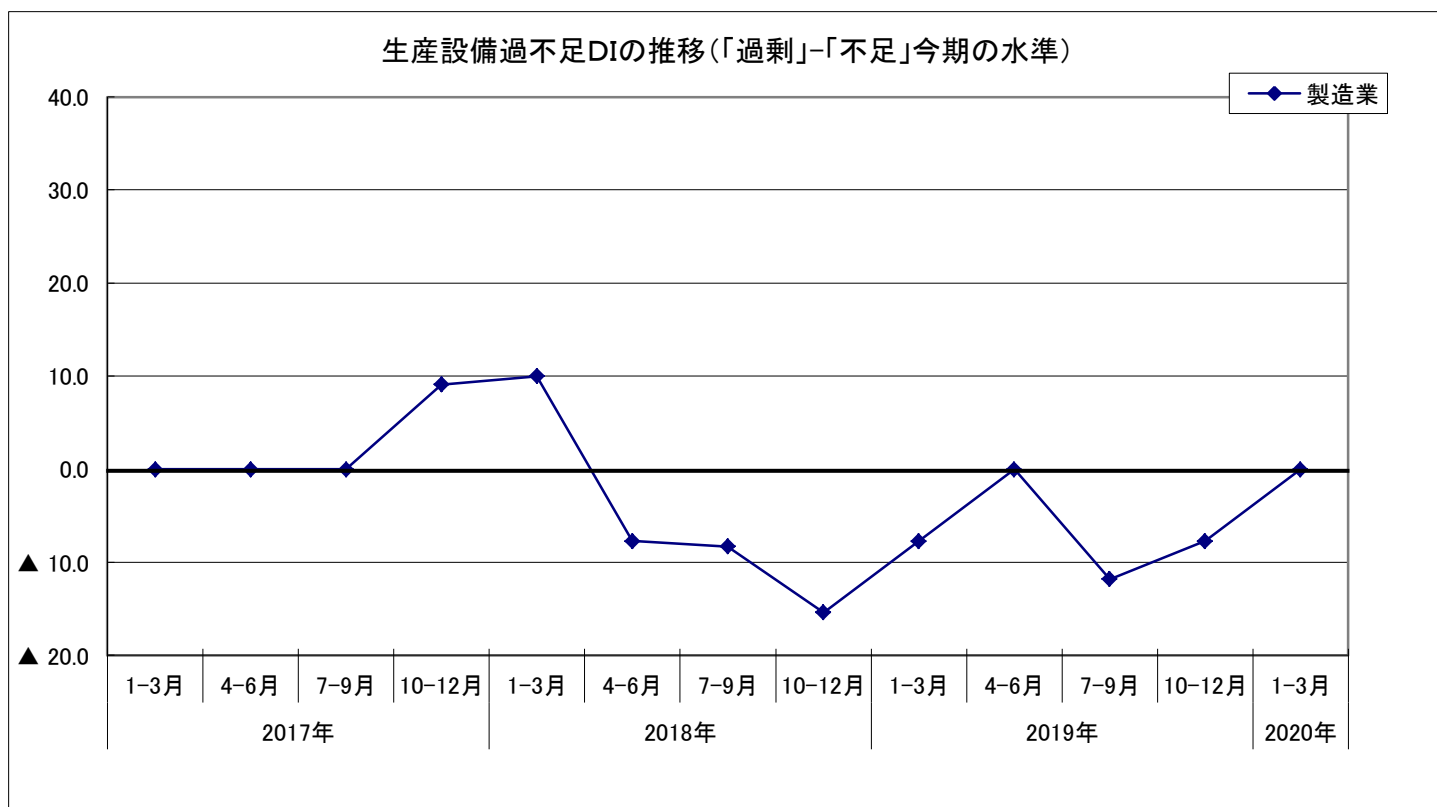
8. 設備投資動向

今期設備投資を実施した企業の割合は、全産業で 19.5%（前期差▲4.0%）と減少している。

業種別にみると、製造業は 25.0%（前期差▲13.5%）、建設業は 23.8%（前期差▲4.0%）で減少、卸売業は 20.0%（前期差▲30.0%）で大幅に減少し、小売業は 19.0%（前期差+9.0%）で増加し、サービス業は 16.9%（前期差▲4.1%）で減少した。

また、生産設備過不足感DIをみると、製造業で 0.0（前期差+7.7%）と改善した。

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	来期計画 2020年
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
全産業	20.6	24.3	15.3	19.5	22.1	26.9	27.0	19.8	15.5	19.0	28.3	23.5	19.5	26.9
製造業	25.0	25.0	50.0	45.5	40.0	46.2	33.3	46.2	46.2	60.0	70.6	38.5	25.0	69.2
建設業	25.0	42.1	18.8	23.5	22.2	21.1	35.0	23.8	15.0	20.0	22.2	27.8	23.8	22.2
卸売業	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	22.2	50.0	20.0	33.3
小売業	13.0	20.8	11.5	15.0	16.7	20.8	26.1	20.0	13.6	9.1	26.3	10.0	19.0	15.0
サービス業	22.0	21.1	9.3	15.0	23.4	27.9	26.7	15.4	11.4	15.6	19.3	21.0	16.9	22.6

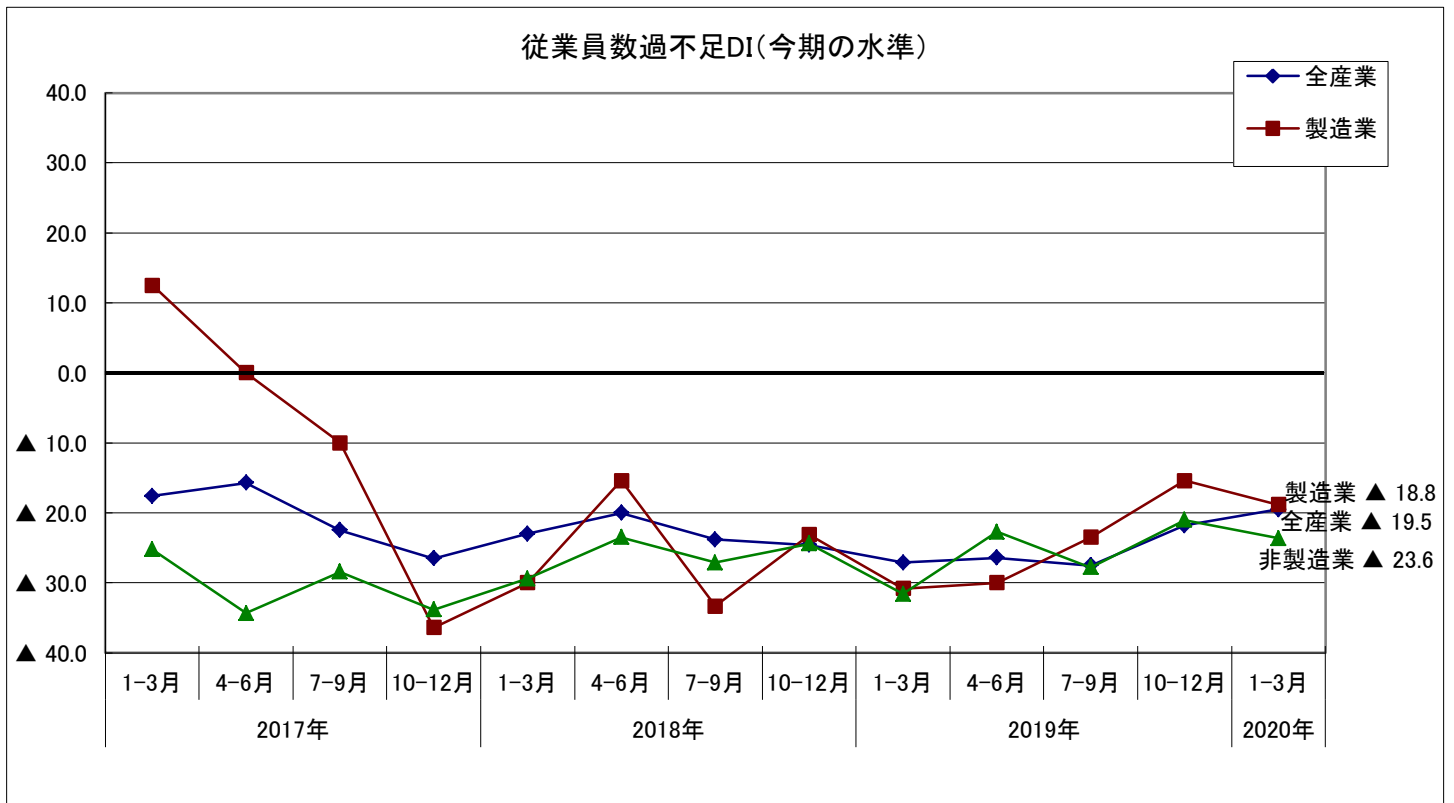


9. 従業員数過不足DI（今期の水準）

従業員数過不足DI（「過剰」－「不足」今期の水準）を見ると、全産業では▲19.5（前期差+2.3ポイント）で「不足」感がやや縮小した。

産業別にみると、製造業では▲18.8（前期差▲3.4ポイント）で「不足」感が拡大した。また、非製造業では▲23.6（前期差▲2.6ポイント）と「不足」感がやや拡大した。

業種別にみると、建設業は▲52.4（前期差▲19.1ポイント）、卸売業は▲20.0（前期差▲3.3ポイント）で「不足」感が拡大し、小売業は▲9.5（前期差+0.5ポイント）、サービス業は▲12.3（前期差+11.9ポイント）で「不足」感が縮小した。



10. 経営上の問題点

製造業では「需要の停滞」、建設業では「従業員の確保難」、卸売業では「人件費以外の経費の増加」「仕入単価の上昇」、小売業では「需要の停滞」、サービス業では「利用者ニーズの変化への対応」が第1位になっている。

第2位には、製造業では「製品ニーズの変化への対応」、建設業では「官公需要の停滞」、小売業では「消費者ニーズの変化への対応」、サービス業では「人件費の増加」がそれぞれ挙げられている。

経営上の問題点

(単位 : %)

	今期直面している経営上の問題点		
	1 位	2 位	3 位
製造業	需要の停滞	製品ニーズの変化への対応	生産設備の不足・老朽化
	50.0	31.3	18.8
	(30.8)	(23.1)	(30.8)
	[17.6]	[23.5]	[29.4]
建設業	従業員の確保難	官公需要の停滞	民間需要の停滞
	38.1	28.6	23.8
	(38.9)	(16.7)	(11.1)
	[40.0]	[15.0]	[10.0]
卸売業	人件費以外の経費の増加	仕入単価の上昇	大企業の進出による競争の激化
	40.0	40.0	20.0
	(50.0)	(16.7)	(0.0)
	[0.0]	[44.4]	[33.3]
小売業	需要の停滞	消費者ニーズの変化への対応	大型店・中型店の進出による競争の激化
	47.6	42.9	33.3
	(45.0)	(55.0)	(25.0)
	[40.9]	[50.0]	[27.3]
サービス業	利用者ニーズの変化への対応	人件費の増加	需要の停滞
	29.2	24.6	21.5
	(35.5)	(22.6)	(24.2)
	[34.4]	[23.4]	[14.1]

* ()内は前期構成比、[]内は前々期構成比

* いずれも問題点の3位までにあげた企業の割合

主要D I 時系列表

1. 業況判断D I (「好転」－「悪化」前期差)

1－(1) 全産業

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差	2020年 4-6月 見通し
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月		
全産業	▲ 12.7	▲ 10.4	▲ 12.6	▲ 2.7	▲ 14.8	▲ 16.2	▲ 17.2	0.0	▲ 19.4	▲ 16.5	▲ 19.2	▲ 11.8	▲ 30.5	▲ 18.7	▲ 28.1
製造業	▲ 37.5	▲ 41.7	▲ 10.0	▲ 9.1	▲ 10.0	▲ 30.8	▲ 16.7	0.0	7.7	0.0	▲ 11.8	▲ 15.4	▲ 31.3	▲ 15.9	▲ 43.8
非製造業	▲ 10.6	▲ 6.8	▲ 12.9	▲ 2.0	▲ 15.2	▲ 14.5	▲ 17.3	0.0	▲ 22.4	▲ 18.0	▲ 20.4	▲ 11.3	▲ 30.4	▲ 19.1	▲ 25.9

1－(2) 非製造業

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差	2020年 4-6月 見通し
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月	10-12月	1-3月		
建設業	▲ 12.5	0.0	▲ 18.8	0.0	▲ 5.6	5.3	25.0	23.8	0.0	▲ 15.0	5.6	11.1	▲ 14.3	▲ 25.4	▲ 23.8
卸売業	0.0	0.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 28.6	▲ 14.3	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 66.7	▲ 16.7	▲ 80.0	▲ 63.3	▲ 80.0
小売業	▲ 13.0	▲ 37.5	▲ 11.5	10.0	▲ 8.3	▲ 29.2	▲ 17.4	▲ 5.0	▲ 40.9	▲ 22.7	▲ 31.6	▲ 5.0	▲ 57.1	▲ 52.1	▲ 57.1
サービス業	▲ 10.0	3.5	▲ 9.3	▲ 3.3	▲ 18.8	▲ 13.2	▲ 30.0	▲ 4.6	▲ 21.4	▲ 17.2	▲ 17.5	▲ 19.4	▲ 23.1	▲ 3.7	▲ 12.3

2－(1) 売上額D I (「増加」－「減少」前期差)

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
全産業	▲ 24.5	▲ 10.4	▲ 6.3	12.4	▲ 16.4	▲ 15.4	▲ 22.1	9.5	▲ 15.5	▲ 25.6	▲ 15.8	▲ 11.8	▲ 35.9	▲ 24.1
製造業	▲ 62.5	▲ 33.3	0.0	18.2	▲ 10.0	▲ 23.1	▲ 33.3	30.8	7.7	▲ 30.0	23.5	23.1	▲ 50.0	▲ 73.1
非製造業	▲ 22.0	▲ 26.5	▲ 2.8	10.2	▲ 23.1	▲ 23.2	▲ 25.1	0.9	▲ 11.4	▲ 25.2	▲ 27.3	▲ 23.5	▲ 39.7	▲ 16.2
建設業	▲ 6.3	▲ 10.5	▲ 37.5	5.9	11.1	▲ 15.8	15.0	33.3	0.0	▲ 30.0	5.6	5.6	▲ 9.5	▲ 15.1
卸売業	▲ 20.0	▲ 66.7	40.0	0.0	▲ 66.7	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.9	0.0	▲ 20.0	▲ 77.8	▲ 66.7	▲ 60.0	6.7
小売業	▲ 47.8	▲ 37.5	▲ 15.4	25.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 34.8	10.0	▲ 22.7	▲ 27.3	▲ 10.5	▲ 15.0	▲ 57.1	▲ 42.1
サービス業	▲ 14.0	8.8	1.9	10.0	▲ 20.3	▲ 10.3	▲ 23.3	3.1	▲ 22.9	▲ 23.4	▲ 26.3	▲ 17.7	▲ 32.3	▲ 14.6

2－(2) 売上単価・客単価D I (「上昇」－「低下」前期差)

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
全産業	▲ 12.8	▲ 10.4	▲ 8.4	0.0	▲ 5.8	▲ 15.3	▲ 23.5	▲ 2.9	▲ 18.3	▲ 11.9	▲ 16.7	▲ 4.0	▲ 16.8	▲ 12.8
製造業	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 10.0	0.0	0.0	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0	▲ 23.1	10.0	▲ 5.9	7.7	6.3	▲ 1.4
非製造業	▲ 9.1	▲ 18.6	▲ 7.0	▲ 10.0	▲ 9.0	▲ 16.0	▲ 28.7	▲ 17.4	▲ 29.0	▲ 24.0	▲ 30.0	▲ 11.6	▲ 29.6	▲ 18.0
卸売業	0.0	▲ 33.3	0.0	▲ 40.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 44.4	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 6.7
小売業	▲ 17.4	▲ 20.8	▲ 15.4	10.0	▲ 4.2	▲ 16.7	▲ 39.1	5.0	▲ 22.7	▲ 22.7	▲ 36.8	5.0	▲ 33.3	▲ 38.3
サービス業	▲ 10.0	▲ 1.8	▲ 5.6	0.0	▲ 6.3	▲ 14.7	▲ 18.3	0.0	▲ 14.3	▲ 9.4	▲ 8.8	▲ 6.5	▲ 15.4	▲ 8.9

3. 原材料仕入単価D I（「上昇」－「低下」前年同期比）

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
全産業	25.5	26.1	19.8	29.2	27.0	33.8	32.0	31.7	27.1	28.1	28.3	33.6	26.6	▲ 7.0
製造業	25.0	58.3	70.0	81.8	50.0	76.9	66.7	69.2	69.2	40.0	70.6	61.5	37.5	▲ 24.0
非製造業	30.2	33.8	22.2	21.7	32.0	34.6	39.5	33.8	27.8	34.8	28.0	38.0	32.1	▲ 5.9
建設業	43.8	36.8	6.3	11.8	22.2	36.8	30.0	52.4	40.0	45.0	38.9	44.4	52.4	8.0
卸売業	40.0	66.7	60.0	20.0	66.7	50.0	85.7	42.9	25.0	60.0	55.6	50.0	40.0	▲ 10.0
小売業	13.0	12.5	3.8	30.0	12.5	25.0	17.4	20.0	31.8	9.1	0.0	35.0	19.0	▲ 16.0
サービス業	24.0	19.3	18.5	25.0	26.6	26.5	25.0	20.0	14.3	25.0	17.5	22.6	16.9	▲ 5.7

4. 在庫水準D I（「過剰」－「不足」今期の水準）

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
全産業	▲ 30.6	▲ 15.4	▲ 19.5	▲ 19.4	▲ 15.0	▲ 14.0	▲ 21.4	▲ 12.5	▲ 12.8	▲ 5.4	▲ 24.4	▲ 10.3	▲ 11.9	▲ 1.6
製造業	▲ 12.5	▲ 8.3	▲ 10.0	0.0	▲ 20.0	▲ 23.1	▲ 25.0	▲ 23.1	▲ 15.4	▲ 20.0	▲ 17.6	0.0	▲ 6.3	▲ 6.3
非製造業	▲ 53.0	▲ 25.0	▲ 29.6	▲ 47.5	▲ 14.6	▲ 18.8	▲ 13.0	▲ 5.0	▲ 27.3	▲ 7.7	▲ 26.9	▲ 15.8	▲ 17.1	▲ 1.3
卸売業	▲ 80.0	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 80.0	▲ 16.7	▲ 33.3	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 22.2	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 3.3
小売業	▲ 26.1	▲ 16.7	▲ 19.2	▲ 15.0	▲ 12.5	▲ 4.2	▲ 26.1	▲ 10.0	▲ 4.5	4.5	▲ 31.6	▲ 15.0	▲ 14.3	0.7

5. 経常利益D I（「好転」－「悪化」前年同期比）

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
全産業	▲ 16.7	▲ 17.4	▲ 25.2	▲ 15.0	▲ 15.6	▲ 14.6	▲ 29.5	▲ 14.3	▲ 24.0	▲ 29.8	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 36.7	▲ 22.4
製造業	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 54.5	▲ 30.0	▲ 30.8	▲ 16.7	0.0	▲ 23.1	▲ 20.0	▲ 29.4	▲ 7.7	▲ 50.0	▲ 42.3
非製造業	▲ 26.2	▲ 39.9	▲ 40.0	▲ 24.8	▲ 22.2	▲ 15.0	▲ 26.5	▲ 19.1	▲ 28.0	▲ 40.1	▲ 25.9	▲ 22.0	▲ 51.8	▲ 29.8
建設業	▲ 6.3	▲ 21.1	▲ 18.8	▲ 17.6	▲ 11.1	▲ 5.3	▲ 15.0	▲ 19.0	0.0	▲ 10.0	▲ 22.2	0.0	▲ 23.8	▲ 23.8
卸売業	▲ 60.0	▲ 100.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 16.7	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0
小売業	▲ 30.4	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 29.2	▲ 43.5	▲ 15.0	▲ 36.4	▲ 40.9	▲ 26.3	▲ 25.0	▲ 57.1	▲ 32.1
サービス業	▲ 8.0	▲ 5.3	▲ 11.1	▲ 1.7	▲ 10.9	▲ 8.8	▲ 33.3	▲ 13.8	▲ 25.7	▲ 29.7	▲ 10.5	▲ 12.9	▲ 26.2	▲ 13.3

6. 資金繰りD I（「好転」－「悪化」前期差）

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
全産業	▲ 3.9	▲ 8.7	▲ 9.0	▲ 6.2	▲ 8.2	▲ 12.3	▲ 19.7	▲ 0.8	▲ 10.1	▲ 9.9	▲ 6.7	▲ 14.3	▲ 14.1	0.2
製造業	0.0	▲ 16.7	0.0	0.0	0.0	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0	▲ 7.7	0.0	5.9	▲ 7.7	▲ 25.0	▲ 17.3
非製造業	▲ 13.8	▲ 16.5	▲ 8.2	▲ 8.6	▲ 13.6	▲ 11.1	▲ 21.2	▲ 1.2	▲ 13.3	▲ 14.4	▲ 15.5	▲ 15.6	▲ 19.5	▲ 3.9
建設業	▲ 6.3	▲ 5.3	▲ 6.3	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 10.5	▲ 10.0	▲ 4.8	0.0	5.0	▲ 11.1	▲ 11.1	0.0	11.1
卸売業	▲ 40.0	▲ 33.3	0.0	▲ 20.0	▲ 16.7	0.0	▲ 28.6	0.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 40.0	▲ 23.3
小売業	▲ 13.0	▲ 29.2	▲ 19.2	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 26.1	0.0	▲ 18.2	▲ 36.4	▲ 15.8	▲ 20.0	▲ 28.6	▲ 8.6
サービス業	4.0	1.8	▲ 7.4	▲ 8.3	▲ 1.6	▲ 8.8	▲ 20.0	0.0	▲ 10.0	▲ 6.3	▲ 1.8	▲ 14.5	▲ 9.2	5.3

7. 借入難易度（「容易」－「困難」前期差）

（上段：長期資金、下段：短期資金）

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
全産業	1.0	▲ 1.7	0.9	9.7	▲ 2.5	3.1	0.8	2.4	1.6	2.5	2.5	1.7	▲ 0.8	▲ 2.5
	4.9	▲ 0.9	3.6	12.4	4.1	4.6	▲ 1.6	5.6	2.3	4.1	0.8	1.7	2.3	0.6
製造業	0.0	0.0	10.0	9.1	▲ 10.0	7.7	▲ 8.3	▲ 7.7	0.0	▲ 10.0	5.9	7.7	0.0	▲ 7.7
	0.0	0.0	10.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	11.8	7.7	6.3	▲ 1.4
非製造業	▲ 6.9	▲ 8.5	▲ 3.9	▲ 2.3	▲ 9.0	0.7	▲ 0.1	1.6	▲ 3.5	▲ 1.3	▲ 5.6	▲ 0.4	▲ 5.8	▲ 5.4
	0.7	▲ 7.2	4.7	9.2	▲ 1.6	4.4	▲ 1.8	3.6	▲ 2.6	3.7	▲ 7.8	▲ 1.4	▲ 4.7	▲ 3.3
建設業	6.3	5.3	6.3	5.9	▲ 11.1	5.3	5.0	14.3	5.0	10.0	0.0	16.7	▲ 4.8	▲ 21.5
	12.5	10.5	18.8	11.8	11.1	15.8	5.0	19.0	10.0	10.0	▲ 5.6	11.1	0.0	▲ 11.1
卸売業	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 33.3	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 22.2	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 3.3
	▲ 20.0	▲ 33.3	0.0	0.0	▲ 33.3	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 25.0	0.0	▲ 22.2	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 3.3
小売業	4.3	▲ 4.2	▲ 3.8	10.0	8.3	▲ 8.3	8.7	5.0	4.5	0.0	▲ 10.5	0.0	0.0	0.0
	4.3	▲ 4.2	0.0	10.0	12.5	▲ 4.2	8.7	5.0	4.5	0.0	▲ 10.5	0.0	▲ 4.8	▲ 4.8
サービス業	2.0	▲ 1.8	1.9	15.0	0.0	5.9	0.0	1.5	1.4	4.7	10.5	▲ 1.6	1.5	3.1
	6.0	▲ 1.8	0.0	15.0	3.1	5.9	▲ 6.7	4.6	0.0	4.7	7.0	0.0	6.2	6.2

8. 従業員数D I（「増加」－「減少」前年同期比）

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
全産業	▲ 10.8	▲ 2.6	0.0	▲ 1.8	▲ 4.1	▲ 1.5	▲ 4.1	▲ 3.2	▲ 5.4	▲ 3.3	▲ 2.5	1.7	▲ 2.3	▲ 4.0
製造業	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 27.3	▲ 40.0	▲ 23.1	▲ 8.3	▲ 30.8	▲ 7.7	0.0	0.0	7.7	▲ 12.5	▲ 20.2
非製造業	▲ 10.2	▲ 8.8	▲ 1.6	▲ 1.8	0.6	▲ 4.7	▲ 5.0	0.1	1.7	0.4	▲ 8.7	1.4	▲ 1.2	▲ 2.6
建設業	▲ 6.3	▲ 5.3	6.3	17.6	5.6	10.5	▲ 5.0	▲ 4.8	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 5.6	5.6	▲ 4.8	▲ 10.4
卸売業	▲ 20.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 33.3	▲ 14.3	0.0	25.0	20.0	▲ 22.2	0.0	0.0	0.0
小売業	▲ 8.7	0.0	3.8	▲ 5.0	0.0	4.2	4.3	5.0	9.1	4.5	▲ 10.5	0.0	0.0	0.0
サービス業	▲ 6.0	3.5	3.7	0.0	▲ 3.1	0.0	▲ 5.0	0.0	▲ 7.1	▲ 3.1	3.5	0.0	0.0	0.0

9. 従業員数過不足D I（「過剰」－「不足」今期の水準）

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
全産業	▲ 17.6	▲ 15.7	▲ 22.5	▲ 26.5	▲ 23.0	▲ 20.0	▲ 23.8	▲ 24.6	▲ 27.1	▲ 26.4	▲ 27.5	▲ 21.8	▲ 19.5	2.3
製造業	12.5	0.0	▲ 10.0	▲ 36.4	▲ 30.0	▲ 15.4	▲ 33.3	▲ 23.1	▲ 30.8	▲ 30.0	▲ 23.5	▲ 15.4	▲ 18.8	▲ 3.4
非製造業	▲ 25.2	▲ 34.3	▲ 28.4	▲ 33.8	▲ 29.4	▲ 23.5	▲ 27.1	▲ 24.4	▲ 31.6	▲ 22.7	▲ 27.8	▲ 21.0	▲ 23.6	▲ 2.6
建設業	▲ 6.3	▲ 5.3	▲ 43.8	▲ 47.1	▲ 38.9	▲ 31.6	▲ 35.0	▲ 42.9	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 55.6	▲ 33.3	▲ 52.4	▲ 19.1
卸売業	▲ 60.0	▲ 100.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 22.2	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 3.3
小売業	▲ 8.7	▲ 12.5	▲ 3.8	▲ 5.0	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 8.7	0.0	▲ 9.1	▲ 4.5	▲ 5.3	▲ 10.0	▲ 9.5	0.5
サービス業	▲ 26.0	▲ 19.3	▲ 25.9	▲ 23.3	▲ 20.3	▲ 20.6	▲ 21.7	▲ 26.2	▲ 27.1	▲ 31.3	▲ 28.1	▲ 24.2	▲ 12.3	11.9

10. 生産設備過不足D I（「過剰」－「不足」今期の水準）

産業	2017年				2018年				2019年				2020年	前期差
	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
製造業	0.0	0.0	0.0	9.1	10.0	▲ 7.7	▲ 8.3	▲ 15.4	▲ 7.7	0.0	▲ 11.8	▲ 7.7	0.0	7.7